

事務事業評価表 平成23年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実  
 施策 子育て環境の充実  
 基本事業 学齢期児童への支援

事業名 **大麻小学校区放課後児童会開設補助金**

[0990]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成22年度	実施計画事業認定	非対象
課名	子育て支援子ども家庭課	事業終了年度	平成22年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 大麻小学校区の放課後支援活動団体
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 留守家庭児童の放課後の生活の場を確保し健全育成を図る。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供するために設置運営される民間放課後児童会の開設費を補助する。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	団体数				1	
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円			2,900	
活動指標2						
成果指標1	大麻小学校区放課後児童会に入会予定の児童数	人			16	
成果指標2	入会待機者数	人			0	
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	2,900	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	403	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	3,303	0

費用内訳	
22年度	負担金 補助及び交付金 2,900千円

## 事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	大麻小学校区には市内市街地では唯一放課後児童会が設置されていなかった。
--------	--	-------------	-------------------------------------

## 22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由  
・  
根拠は？

大麻小学校区の放課後児童の生活を守り、親の働く権利と家庭生活を守る役割を持つ妥当な事業である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由  
・  
根拠は？

放課後児童の健全育成事業と保護者の就労支援事業として貢献度は大きい。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由  
・  
根拠は？

一定の利用児童数を確保し、留守家庭児童の放課後の生活の場を確保し、健全育成を図る一助となった。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由  
・  
根拠は？

単年度事業につき翌年度は廃止

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由  
・  
根拠は？

単年度事業につき翌年度は廃止